



かがやき

西橋北小学校
学校だより
No.8
平成23年5月27日

栽培活動パートⅡ

(文責:後藤 達人)

前号では、理科に関わる栽培活動についてお知らせいたしましたが、今回は、1,2年生の生活に関わってお伝えいたします。

生活は、1~2年生の2年間での目標と内容が示されています。

<1,2年生の目標>

- ① 自分と身近な動物や植物などの自然とのかかわりに関心を持ち、自然のすばらしさに気づき、自然を大切にしたり、自分たちの遊びや生活を工夫したりすることができる。
- ② 身近な自然とのかかわりを深めることを通して、自分のよさや可能性に気づき、意欲と自信を持って生活できる。
- ③ 身近な自然に関する活動の楽しさを味わうとともに、気づいたことや楽しかったことなどについて、言葉、絵、動作、劇化などの方法により表現し、考えることができる。



<1,2年生の内容の一部>

動物を飼ったり植物を育てたりして、それらの育つ場所、変化や成長の様子に関心を持ち、また、それらは生命を持っていることや成長していることに気づき、生き物への親しみを持ち、大切にすることができるようにする。

つまり、生活では、具体的な活動や体験を通して、自分自身や自分の生活について考えさせ、自立への基礎を養うことを目指しているのです。

友だちと仲良く、楽しく活動しながら、手伝ったり協力し合ったりすることが、自分を豊かに成長させることにつながるのです。実際に、子どもたちが教え合う姿に何度もめぐり合いました。友だちに優しく接している自分がきっと好きになります。そのような体験の積み重ねが、大切な自尊感情の高揚につながっていきます。

西橋北小学校の自然

~メタセコイア~

学校には、2本のメタセコイアの木があります。若葉が繊細で優しく感じられ、とてもすばらしいものです。メタセコイアは、生きている化石と呼ばれることがあります。化石として見つかった後で、生きている木が発見されたからです。場所は中国でした。日本では、皇居に最初に植えられたそうです。学校にお越しの際は、探してみてください。



校内の美化・整とん

集団生活を行う学校では、常に生活環境を整えておく必要があります。いろいろな人が、いろいろな所で、いろいろな活動を行っています。だから、だれもが気持ちよく過ごすために、必要最低限のルールが守れるようにしていきたいものです。



右の写真のように、きれいに並べられた靴箱は、とても気持ちのよいものです。また、左の写真は、ある日の傘立ての様子です。少し乱雑になっています。ちょっとだけ手を加えてみると、見違えるほど気持ちのよい傘立てになりました。たいした労力は要りませ



一人ひとりが、ちょっとした心づかいをすれば、そこに生活するたくさんの人たちが、気持ちよく過ごすことができるようになるのです。みんなで実行していきたいものです。

さらに、校内ですばらしい掲示物を見つけました。1階の手洗い場に掲示されている「ピカピカ えがお」です。西橋北小学校に通うすべての子どもたちと先生たちが、この「ピカピカ えがお」で生活するためには、集団生活でのルールを守ることが大切です。そして、そこに思いやりや心づかいといったスパイスをきかせていくと、楽しく、落ち着いた、安心な学校にできると思います。



そんな学校になったらいいなあ・・・と思いながら、学校や家庭、地域で、楽しみを持って、できることから実行していきたいと思います。

学校一日公開デー

6月7日(火)は、本年度最初の学校公開日です。そして、低学年(1,2年)の授業参観と懇談会も予定しています。

4月18日の1回目の授業参観から、およそ1ヵ月半経過したところです。しだいに落ち着きと安定を見せてきている各学年の子どもたちの様子をご覧いただくとともに、本年度の校内研修の目標でもある「自分の考えを持つ」「的確に相手に伝える」等の芽が出始めている様子を見ることも、参観するときの視点としていかがでしょうか。



なお、授業中の廊下等での会話は、授業の妨げとなりますので、お控えください。久しぶりに会われた友人との会話も大切ですが、やはり、ちょっとした心づかいが大切ではないでしょうか。

子どもたちの教室移動や給食ワゴンが通るとき、掃除時間など、子どもたちの活動場所が廊下になることもたくさんあります。そのようなときにも、どうぞ心配りをしていただき、だれもが気持ちよく過ごせる空間を創造していきましょう。